

# 平成27年度 胎内市体育・保健体育部 活動報告

部長 本間 裕

## 1 研究主題 9年間を見通した児童生徒の基礎運動技能の向上

## 2 研究内容の概要

### (1) 第1回部会「活動計画の立案」

会場 黒川小学校 15:30～ 参加者12人

### (2) 第2回部会「中学校教師による小学校への出前授業及び参観」

会場 築地小学校 13:45～ 参加者7人

① 授業者 渡邊 剛(築地中学校教諭), 時田めぐみ(築地中学校教諭)

② 単元名 陸上運動 「短距離走」

#### ③ 概 略

短距離が速くなる理論指導と練習が主な学習活動であったが, 中1ギャップ解消, キャリア教育も意図した授業であった。中学3年生と小学6年生を交互に配列し, 指導したことで, 相方が互いを意識し合いながら, 運動を通して交流する姿が見られた。授業を通して走力だけでなく, 中学への希望や先輩意識も高まった授業であった。



### (3) 第3回部会「授業研修」

会場 胎内小学校 14:05～ 参加者12人

① 授業者 渡邊 晋介(胎内小学校 教諭)

② 単元名 表現遊び 「にんじゃしゅぎょう へんしん」

#### ③ 概 略

ストーリー性のある一連の運動を行う場を設定し, 動きの3つのポイント「大きさ」「変化」「ポーズ」を意識させながら表現させる授業であった。指導者の雰囲気づくりや, スモールステップを踏みながら楽しく進んでいく単元構成など, 小・中の垣根を越えて大変参考になる実践であった。



## 3 成果と課題

体育・保健体育部会で長年実施している出前授業の取組が各中学校区で行われており, 体力向上だけでなく, 小・中連携やキャリア教育的視点から見ても大変成果が上がっている。また, 小・中の授業公開を隔年で行っているため, 各段階で身に付けさせなければならない技能や, その系統性, 学習規律などを学ぶよい機会となった。

中学校に所属する部員から, 「専門性を生かした指導法の講習などを活動に取り入れてはどうか」との意見があった。次年度の計画立案の際に検討したい。